



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 東洋テック株式会社 上場取引所 大  
コード番号 9686 URL <http://www.toyo-tec.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中 卓  
問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)仁田吉彦 (TEL) 06 (6563) 2111  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年12月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、証券・金融機関関係者向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,090	1.4	176	23.5	258	△1.6	174	20.8
24年3月期第2四半期	8,961	6.4	142	△52.5	262	△29.6	144	10.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △38百万円(―%) 24年3月期第2四半期 284百万円(―%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第2四半期	16	65	—	—
24年3月期第2四半期	13	78	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	20,805	83.7	17,408	83.7	—	—
24年3月期	21,170	82.8	17,529	82.8	—	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 17,408百万円 24年3月期 17,529百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	10 00	—	10 00	20 00	—
25年3月期	—	10 00	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10 00	20 00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,500	2.0	520	40.9	650	13.4	300	16.7	28	57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	11,440,000株	24年3月期	11,440,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	940,487株	24年3月期	940,457株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	10,499,533株	24年3月期2Q	10,499,601株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12
4. 補足情報 .....	13
販売の状況	
販売実績 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の減速に加え、デフレの進行や個人消費の伸びの鈍化等もあり、景気の先行きは不安定な状況の中で推移しました。

当警備業界におきましては、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは「安心と信頼」のサービス提供で社会の安全と安心に貢献することを経営理念に、引続き営業力の強化とローコストオペレーションの展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は9,090百万円、前年同四半期比129百万円、1.4%の増収となりました。利益面では、営業利益は176百万円となり、前年同四半期比33百万円、23.5%の増益、経常利益は258百万円、前年同四半期比△4百万円、1.6%の減益となりました。四半期純利益は174百万円となり、前年同四半期比30百万円、20.8%の増益となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

## (警備事業)

警備事業につきましては、事業譲受による売上の増加もありましたが、一方で、個人分野の中核商品として位置付けております関電SOSホームセキュリティや法人向けの機械警備は伸び悩みました。

その結果、警備事業の当第2四半期連結累計期間の売上高（セグメント間の内部売上高又は振替高は除く。）は6,839百万円、前年同四半期比32百万円、0.5%の増収、セグメント利益（営業利益）は129百万円、前年同四半期比6百万円、5.4%の増益となりました。

## (ビル管理事業)

ビル管理事業につきましては、連結子会社との連携をより強化し、受注の拡大を目指しました。

その結果、ビル管理事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は2,251百万円、前年同四半期比97百万円、4.5%の増収となり、セグメント利益は37百万円、前年同四半期比26百万円、250.2%の増益となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、20,805百万円となり、前連結会計年度末に比べ365百万円減少しました。

流動資産は、11,813百万円となり、前連結会計年度末に比べ189百万円増加しました。

その主な要因は、現金及び預金が272百万円、有価証券が277百万円増加しましたが、一方で受託管理業務に係る受託現預金が104百万円減少したほか、受取手形及び売掛金が250百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は、8,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ554百万円減少しました。

その主な要因は、投資有価証券が606百万円減少したこと等によるものです。

## (負債)

負債は、3,396百万円となり、前連結会計年度末に比べ244百万円減少しました。

## (純資産)

純資産合計は、17,408百万円となり、前連結会計年度末に比べ120百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ 0.9ポイント増の83.7%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ249百万円増加し、6,591百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は780百万円であります。その主な内容は、税金等調整前四半期純利益260百万円、減価償却費411百万円、受託管理業務に係る当社資金の受託現預金の減少100百万円等であります。

前第2四半期連結累計期間は718百万円の資金収入でありましたので、前年同四半期に比べ資金収入は61百万円増加しました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は563百万円であります。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出410百万円や事業譲受による支出135百万円及び投資有価証券の取得による支出53百万円等がありましたが、一方で、投資有価証券の売却による収入62百万円等があったことによるものです。

前第2四半期連結累計期間は304百万円の資金支出でありましたので、前年同四半期比259百万円の資金支出増となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は32百万円であります。その主な要因は、配当金の支払により104百万円の資金支出があり、また、長期借入による収入150百万円及び長期借入金の返済による支出35百万円等があったことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、厳しい市場環境が続いており、法人向けの機械警備等を中心に売上高の伸び悩みもありますが、平成24年5月11日に公表した連結業績予想からの修正は行っておりません。

## (連結業績予想)

売上高	18,500百万円	(前期比 2.0%)
営業利益	520百万円	(前期比 40.9%)
経常利益	650百万円	(前期比 13.4%)
当期純利益	300百万円	(前期比 16.7%)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,696,499	4,969,168
受託現預金	2,645,727	2,541,080
受取手形及び売掛金	1,571,413	1,320,916
有価証券	1,958,791	2,236,151
商品	2,556	2,918
貯蔵品	362,671	334,440
立替金	199	974
繰延税金資産	217,909	215,869
その他	174,220	197,218
貸倒引当金	△5,208	△4,874
流動資産合計	11,624,779	11,813,861
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	578,833	560,967
機械装置及び運搬具（純額）	2,099,467	2,058,152
土地	1,761,470	1,761,470
建設仮勘定	12,028	16,427
その他（純額）	115,220	135,486
有形固定資産合計	4,567,020	4,532,504
無形固定資産		
ソフトウェア	298,094	269,073
のれん	342,952	431,787
その他	75,972	68,083
無形固定資産合計	717,019	768,943
投資その他の資産		
投資有価証券	3,860,323	3,253,587
繰延税金資産	81,276	114,017
その他	334,700	334,396
貸倒引当金	△14,507	△12,003
投資その他の資産合計	4,261,792	3,689,998
固定資産合計	9,545,833	8,991,446
資産合計	21,170,612	20,805,308

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	316,697	205,707
1年内返済予定の長期借入金	—	30,000
1年内償還予定の社債	400,000	400,000
未払法人税等	173,679	130,149
預り金	152,168	143,893
賞与引当金	363,297	351,121
役員賞与引当金	39,460	19,170
その他	1,291,969	1,218,730
流動負債合計	2,737,271	2,498,773
固定負債		
長期借入金	151,020	235,430
繰延税金負債	344,336	216,368
退職給付引当金	209,196	252,930
その他	199,160	193,092
固定負債合計	903,713	897,821
負債合計	3,640,984	3,396,594
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,618,000	4,618,000
資本剰余金	8,310,580	8,310,580
利益剰余金	6,329,926	6,399,788
自己株式	△731,226	△708,381
株主資本合計	18,527,279	18,619,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	754,757	541,135
土地再評価差額金	△1,752,409	△1,752,409
その他の包括利益累計額合計	△997,651	△1,211,274
純資産合計	17,529,628	17,408,713
負債純資産合計	21,170,612	20,805,308



(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
 【四半期連結損益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	8,961,562	9,090,730
売上原価	7,156,856	7,293,519
売上総利益	1,804,705	1,797,211
販売費及び一般管理費	1,661,784	1,620,706
営業利益	142,921	176,504
営業外収益		
受取利息	6,007	5,905
受取配当金	47,443	53,776
違約金収入	21,447	12,417
その他	54,213	18,092
営業外収益合計	129,111	90,192
営業外費用		
支払利息	1,589	3,585
保険免責額	1,931	1,668
事務所移転費用	2,244	411
その他	3,414	2,424
営業外費用合計	9,179	8,089
経常利益	262,853	258,607
特別利益		
投資有価証券売却益	23,990	40,885
特別利益合計	23,990	40,885
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8,852
固定資産除却損	55,492	30,136
特別損失合計	55,492	38,989
税金等調整前四半期純利益	231,351	260,503
法人税、住民税及び事業税	79,244	130,670
法人税等調整額	7,351	△45,024
法人税等合計	86,596	85,646
少数株主損益調整前四半期純利益	144,755	174,857
四半期純利益	144,755	174,857

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	144,755	174,857
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	139,468	△213,622
その他の包括利益合計	139,468	△213,622
四半期包括利益	284,224	△38,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284,224	△38,764
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	231,351	260,503
減価償却費	417,532	411,436
のれん償却額	31,162	46,106
固定資産除却損	55,492	30,136
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	129	△2,838
退職給付引当金の増減額 (△は減少) / 前払年金 費用の増減額 (△は増加)	44,962	43,734
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,479	△12,175
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,330	△20,290
受取利息及び受取配当金	△53,451	△59,682
支払利息	1,589	3,585
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23,990	△40,885
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	8,852
売上債権の増減額 (△は増加)	17,476	250,497
たな卸資産の増減額 (△は増加)	6,641	27,869
その他の資産の増減額 (△は増加)	△25,869	△25,313
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,016	△120,926
受託現預金の増減額 (△は増加)	100,182	100,775
受託立替金の増減額 (△は増加)	△182	△775
その他	△20,502	△7,197
<b>小計</b>	<b>739,699</b>	<b>893,411</b>
利息及び配当金の受取額	53,331	60,963
利息の支払額	△1,677	△3,505
法人税等の支払額	△111,049	△173,925
法人税等の還付額	38,626	3,885
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>718,931</b>	<b>780,830</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	29,998	△0
有形固定資産の取得による支出	△394,229	△410,225
無形固定資産の取得による支出	△34,726	△23,658
投資有価証券の取得による支出	△4,232	△53,813
投資有価証券の売却による収入	48,488	62,988
保険積立金の払戻による収入	2,646	—
事業譲受による支出	—	△135,433
その他	47,981	△3,043
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△304,072</b>	<b>△563,186</b>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	13,000
短期借入金の返済による支出	—	△13,000
長期借入れによる収入	—	150,000
長期借入金の返済による支出	—	△35,590
自己株式の取得による支出	—	△29
自己株式の売却による収入	—	22,874
配当金の支払額	△104,996	△104,995
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,996	32,259
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	309,862	249,903
現金及び現金同等物の期首残高	5,818,880	6,341,673
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,128,743	6,591,576

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	警備事業	ビル管理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,806,864	2,154,698	8,961,562	—	8,961,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,078	135,580	159,659	△159,659	—
計	6,830,943	2,290,278	9,121,221	△159,659	8,961,562
セグメント利益	123,064	10,647	133,712	9,209	142,921

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	警備事業	ビル管理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,839,014	2,251,715	9,090,730	—	9,090,730
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,586	161,288	169,874	△169,874	—
計	6,847,601	2,413,003	9,260,605	△169,874	9,090,730
セグメント利益	129,644	37,287	166,932	9,572	176,504

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる警備事業、ビル管理事業のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「警備事業」セグメントにおいて、平成24年4月1日付でバンガード㈱が同社の機械警備事業を会社分割し、当社の連結子会社である東洋テック姫路㈱がその事業を承継しました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては135,433千円です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

販売の状況

販売実績

当第2四半期連結累計期間における業務別の販売実績は、次のとおりであります。

業務別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
機 械 警 備	3,748,281	0.2
輸 送 警 備	604,325	△4.5
施 設 警 備	849,170	1.8
受 託 管 理	902,276	△0.0
工事・機器販売	400,152	△1.5
ビル総合管理	2,586,523	5.9
合計	9,090,730	1.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。